

## 中央分団第6部が県大会へ

### 第50回海匝支部消防操法大会

第50回海匝支部消防操法大会が6月27日、銚子マリーナ駐車場で開催され、本市から出場した中央分団第6部が、ポンプ車操法の部で最優秀賞を受賞しました。中央分団第6部は、7月24日に千葉市で開催される第46回千葉県消防操法大会に、海匝地域の代表として出場します。

結果の詳細は次の通りです。(敬称略、個人表彰は本市消防団のみ掲載)

#### ◆ポンプ車操法の部

【団体表彰】最優秀賞…中央分団第6部 優秀賞…中央分団第4部 優良賞…銚子市消防団第2分団第2部

【個人表彰】最優秀指揮者…太田将生(中央分団第4部) 最優秀1番員…伊藤健司(中央分団第4部) 最優秀2番員…増島康弘(中央分団第6部) 最優秀3番員…渡邊悦徳(中央分団第6部)、浅野哲規(中央分団第4部) 最優秀4番員…鎌形秀明(中央分団第6部)

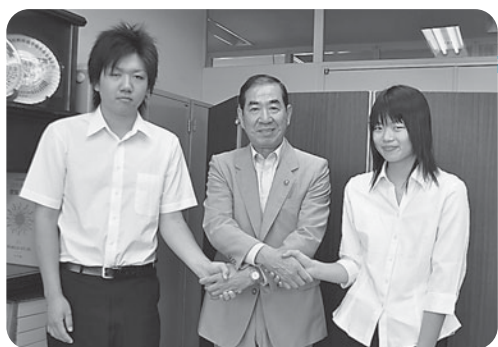
#### ◆小型ポンプ操法の部

【団体表彰】最優秀賞…旭市消防団第2中隊第5分団第3部 優秀賞…飯高分団第1部 優良賞…中央分団第5部

【個人表彰】最優秀指揮者…石井直(飯高分団第1部) 最優秀1番員…葉計裕弘(飯高分団第1部) 最優秀2番員…菅澤光陽(飯高分団第1部)、角田茂之(中央分団第5部)



県大会出場を決めた中央分団第6部



選手を代表して市長を訪問した花澤さん(左)と矢口さん

## 匝瑳高校定時制、全国へ

### 選手たちが太田市長に出場報告

6月に行われた千葉県高等学校春季定通体育大会で優秀な成績を収め、全国大会への出場を決めた匝瑳高校定時制の選手たちが7月5日、出場を報告するため太田市長を訪問し、熱い意気込みを語りました。

なお、全国大会に出場する選手は次の通りです(敬称略)。

【陸上競技】花澤亮(砲丸投)、矢口彩音(800m)、家鍋貴哉(走高跳)【バドミントン】姚帛翰・北田ニクル組(男子ダブルス)【柔道】野村昂司(中量級)【剣道】戸村隆幸、塚本悠斗

## 自慢の歯、キラリ

### 健歯児童・生徒審査会

保健センターで6月25日、健歯児童・生徒審査会が開催され、市内小中学校の代表が歯科医師の審査を受けました。最優秀賞受賞者は次の通りです。(敬称略)

【小学生の部】男子…高橋篤(八日市場小) 女子…江口真由(須賀小) 【中学生の部】男子…村元春稀(野栄中) 女子…清藤麻衣(八二中)



左から村元さん、清藤さん、高橋さん、江口さん



歩くコースとスピードが重要

山桑公園野球場で6月20日、ゆめ半島千葉国体総合開会式に出演する八重垣神社祇園祭演技の地元合同練習会が行われ、10町内からお囃子連の人々約300人が参加しました。

参加者たちは、本番当日の演技の動きなどを演出家と話し合いながら、真剣な表情で練習に取り組んでいました。

国体総合開会式に向けて  
お囃子連地元合同練習会



## もっともっとPRを

### 地井さんと植木生産者の交流集会

市民ふれあいセンターで6月27日、本市の観光大使で俳優の地井武男さんと植木生産者の交流集会が行われ、植木生産者とその家族ら約60人が参加しました。これは、植木販売が低迷している現状を打破しようと、生産者たちが地井さんにアドバイスを求めて実現したものです。

地井さんは、テレビ番組で訪れた植木先進地域の取り組みなどを紹介。まず「匠瑳」という名前を覚えてもらうことが大事とした上で、植木をPRするためのさまざまなアイデアが提案されました。

## 花いっぱいでお出迎え

### 国体おもてなしの花の種まき会

国体の競技選手や来場者に気持ちよく会場に来てもらおうと、おもてなしの花の種まき会が6月20日、八日市場ドーム前広場で行われ、ガールスカウトの団員や親子連れなど約30人が参加しました。

この日用意された花の種は、ニチニチソウやサルビアなど全8種類。参加者たちは、約30cm四方の連結ポットの培養土に1ポットあたり2～3粒の種をまき、国体本番に満開の花が咲くことを祈りました。



グループに分かれて作業をする参加者たち



## 千葉県一の救助技術

### 渡辺消防副士長が全国大会へ

千葉県消防学校で6月29日に開催された「第35回消防救助技術千葉県大会」で、匠瑳市横芝光町消防組合の渡辺拓也消防副士長が、ロープブリッジ渡過競技(※)部門で見事優勝を果たしました。8月27日に京都市で開催される全国大会へ千葉県代表として出場することが決まった渡辺副士長は、「全国一を目指してベストを尽くしたいです」と力強く語りました。

※20mの水平ロープを2種類の方法で渡過するタイムを競う競技

## 独特の音色が心地よく

### インドネシア民族楽器演奏会

野栄総合支所小ホールで7月4日、インドネシア民族楽器演奏会が開催され、市内在住の高校生がこの日のために積んできた練習の成果を披露しました。

当日は、「大きな古時計」や「揚げば尊し」などの昔なつかしい曲から「インドネシア賛歌」まで、幅広いジャンルで16曲が演奏され、会場を訪れた約80人が民族楽器の奏でる独特の音色を楽しみました。



演奏を披露する高校生